

令和5年度

東かがわ市にこにこプラン 施策と取組

(令和4年度対象)

東かがわ市教育委員会事務局子育て支援課

評価基準	A	計画を上回って進んだ
	B	計画どおり
	C	概ね計画どおり
	D	計画どおり進んでいない

※担当各課での事業の進捗状況についての自己評価基準

## 基本目標1 豊かな人間性を育てる教育の充実

### 1-① 子どもの権利の尊重

#### ◆取組項目

①人権・同和教育研究会を継続実施し、各校施設で問題提起の研究や研修を実行するとともに、情報を交換することで市内全体の人権教育の内容の充実を図ります。

②子どもの権利擁護について、体罰や暴力が子どもに及ぼす悪影響や体罰によらない子育てに関する理解が社会で広まるよう、乳児健診の場、保育所、学校等も活用して啓発に努めます。

③保護者が監護を著しく怠るネグレクトは児童虐待であることを踏まえ、子どもを自宅や車内に放置してはならないことを乳児健診の機会などを活用し、周知に努めます。

#### ◆関連事業

NO	担当課	主な事業等	令和4年度事業実績	今後の取組	令和4年度評価	令和3年度評価	令和2年度評価
1	人権推進課 生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しあわせづくり</li> <li>・人権・同和教育研修会事業</li> <li>・家庭教育学級</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師による講話や人権に関するDVDの上映会のほか、参加体験型研修「しあわせゼミナール」を実施した。(17回実施)</li> <li>・しあわせづくり人権講演会を実施。(2回実施、計256人参加)</li> <li>・人権課題・豆知識・人権作品を掲載した啓発冊子を公共施設や子どもたちに配布し、あらゆる人権課題を学ぶ機会にするとともに、授業での活用を行った。(3,200部)</li> <li>・家庭教育学級について、認定こども園3学級、小学校3学級、ひまわりの会1学級、計7学級開設した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・効果的な啓発を引き続き実施する。</li> <li>・引き続き、7学級を継続し家庭教育の充実を図る。</li> </ul>	B	B	B
2	保健課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳児全戸訪問事業</li> <li>・健診</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産婦・乳児全戸訪問 87件</li> <li>・乳幼児健診の実施及び未受診者への受診勧奨の実施</li> </ul>	(継続)	B	B	-

## 1-② 人間性豊かな児童・生徒の育成

### ◆取組項目

①妊娠・出産期からの切れ目ない支援を行うとともに、質の高い教育・保育の提供並びに地域の子育て支援機能の維持・確保等を図るため、~~幼稚園~~保育所、認定こども園、小中学校、地域子ども・子育て支援事業、その他子ども・子育て支援を行う者同士相互の密接な連携・交流を図ります。

②積極的にスポーツに親しみ、意欲と能力を伸ばすことができるよう、運動会や夏休みのラジオ体操・スポーツ少年団活動などを通じて家庭や地域と連携して体力づくりの啓発を行います。

③子どもに豊かな人間性等の「生きる力」を育む学校教育の改善・充実を図り、個性を伸ばし、命の大切さや他人への思いやり等を育てる教育を推進します。

④確かな学力を身につけ、自立する力を育む教育を推進し、学力向上と生徒指導を両輪とし教育を進めます。

### ◆関連事業

NO	担当課	主な事業等	令和4年度事業実績	今後の取組	令和4年度評価	令和3年度評価	令和2年度評価
1	子育て支援課 保健課 生涯学習課	子育てネットワーク会議	(1) ネットワーク会議の構成員 市内の放課後児童クラブ、子育て支援センター、その他子育て支援関係団体及び関係行政機関の職員等。 (2) 活動内容 ・子育てネットワーク会議開催による情報交換(年4回) ・とらまる人形劇カーニバルにクラフト工作出展 ・子育て応援アプリ「母子モ」の紹介及び周知	(継続) 市内の子育て支援に関する団体等で構成する子育てネットワーク会議を活用し、情報交換、市民への情報提供等を行う。	B	B	B
2	生涯学習課	・スポーツ少年団育成 ・体力測定会 ・市民ウォーク ・スポーツフォーラム	・スポーツ少年団活動補助金の交付。 ・体力測定会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け未実施。 ・大内地区(とらまる公園から南)にて市民ウォークを開催。108人参加。 ・明治国際医療大学の池本先生を講師に迎え、「楽しい心身リフレッシュ運動」を30人が体験。	第4次スポーツ推進計画に基づき、スポーツ施策を推進していく。	C	D	D

3	学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭学習・学習規律の充実 推進事業</li> <li>・学習意欲向上事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各小・中学校に「授業支援ソフト」、「A1ドリル」を導入し、朝学習や自主学習に「A1ドリル」を、教科の授業だけでなく、学級活動や総合的な学習の時間においても、「授業支援ソフト」を利用し、学習効率の向上を図った。</li> <li>・学習内容を各種たより等で家庭に紹介したり、ノートを持ち帰ってコメントを書いてもらうなど、保護者への啓発・連携を実施した。</li> </ul>	(継続)	C	C	-
---	-------	---	--	------	---	---	---

1-③ 地域の教育力の向上

◆取組項目

- ①民生委員・主任児童委員等を活用して、地域の見守り強化のための啓発に努めます。
- ②地域行事、伝統文化やスポーツ・レクリエーション等の指導者の発掘・養成を行い、その活用を図ります。
- ③小中学生を対象に、講師や学校・学年の違う子どもたちが交流しながら、各種の体験を通して、自主性や社会性を育くむ機会づくりとして、「わくわくチャレンジ教室」を開催します。
- ④地域住民が学校支援ボランティアとして参加するなど、家庭、学校、地域社会の連携を推進し、子どもの健全育成に努めます。
- ⑤放課後児童クラブにおいても地域の方の協力を得る機会をもちます。
- ⑥子ども会は年齢の違う子ども同士が交流することにより、人との関わり方や判断し行動する力を養うこと等、健全育成のために大切な活動であるため、子ども会活動の充実と活発化のために、引き続き支援を行います。

◆関連事業

NO	担当課	主な事業等	令和4年度事業実績	今後の取組	令和4年度評価	令和3年度評価	令和2年度評価
1	学校教育課 危機管理課 福祉課 生涯学習課 子育て支援課	児童委員、主任児童委員等の活用	地域の児童・生徒が登下校をする際の見守り活動を実施した。	(継続)	B	B	B
2	生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わくわくチャレンジ教室開催事業</li> <li>・少年少女発明クラブ開催事業</li> <li>・子ども会育成事業</li> <li>・市内全域を対象とした各種体験、文化教室の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わくわくチャレンジ教室 8教室開講 講師：24人 児童生徒84人</li> <li>・少年少女発明クラブ 24回 指導員9人、クラブ員32名</li> <li>・親子で楽しむお魚料理教室 1回</li> <li>・公民館講座にて「スマホ教室」6回</li> <li>「イタリアンシェフの出張料理教室」1回</li> </ul>	わくわくチャレンジ教室については、新たにスポーツ教室を実施し、幼児期のスポーツの大切さ、楽しさを啓発する。	B	D	D

3	生涯学習課 学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習ボランティア人材バンク</li> <li>・学校支援ボランティア事業</li> </ul>	各小中学校で地域の方々や企業等による学校支援活動を実施。実施回数730回、ボランティア延べ人数38,097人が参加した。	学校支援ボランティア事業については、令和5年度から学校教育課へ所管換え。	B	B	B
4	子育て支援課	放課後児童クラブ等での地域の方との協力	放課後児童クラブの地域交流事業として、「地元農家との交流」、「英会話教室」、「クラフト教室」等の他、「とらまる人形劇カーニバルにクラフトで参加」などを行った。	(継続)	B	B	B

## 1-④ 次代の親の育成

### ◆取組項目

①総合的な学習の時間などを活用し、異年齢交流や乳幼児と接する機会を増やします。

②保育所・**幼稚園**等において、地域の子どもやお年寄りとふれあう機会や行事等を増やすなど地域活動を強化します。

③学校教育において、発達段階に応じた男女共同参画に関する教育と、自立した人間として、考え、判断し、行動できるよう、一人ひとりの個性や能力に合わせた適切な指導の充実を図ります。また、人間形成の基礎が培われる幼児期においても、幼児教育・保育に携わる**保育教諭**、~~保育主~~等のほか保護者に対して、男女共同参画意識を高める取り組みを推進します。

### ◆関連事業

NO	担当課	主な事業等	令和4年度事業実績	今後の取組	令和4年度評価	令和3年度評価	令和2年度評価
1	学校教育課 子育て支援課	<ul style="list-style-type: none"> <li>小中連携教育推進事業</li> <li>保<b>幼</b>小連携事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1年生、5年生と5歳児が小学校で一緒に秋の自然物を使って遊んだり、プールで遊んだりした。また、こども園で園児と5年生と一緒に節分の豆まきをしたり、こども園まつりやお店屋さんごっこに招待したりし、交流を図った。中学生がこども園で保育体験をし、園児と触れ合った。</li> <li>また、小学校区単位で、こ小職員の合同研修や相互訪問を実施した。</li> <li>小中一貫校の利点を生かし、中学校教員の小学校への乗り入れ授業を行い、学習内容の連続性や専門性を活かした授業を実施した。</li> </ul>	(継続)	B	B	-
2	子育て支援課	地域・世代間交流事業	<p>身近で気軽に話せる場や機会の提供をするため、子育て支援センターの利用を促進した。</p> <p>地域の行事(こどもひな歌道中)に参加したり、老人会と野菜栽培、またボランティアの方による絵本の読み聞かせや味噌づくり、タケノコ掘り、竹人形づくりなどの体験をしたりした。</p>	(継続)	B	B	B

3	学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳教育の推進事業</li> </ul>	<p>各学校で、発達段階に応じた道徳的価値観の年間育成計画に基づき、学校行事や教科等の学習内容に関連させた指導を実施した。</p>	<p>道徳科が他教科と同様に浸透したため、令和4年度で終結</p>	B	B	-
4	人権推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権・同和教育研究連絡会事業</li> <li>・保護者対象の人権・同和教育研修会事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権・同和教育研究会の部会協議と紙面協議を組み合わせ、意見交換・講師による勉強会等を行い、人権・同和教育の推進に努めた。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、保護者向けの研修会がほぼできなかったため、人権作品発表会を人権作品展示会に切り替え、幅広い年齢の方への啓発を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中一貫校のよさ生かし、連携した教育に取り組む。</li> <li>・研修会や講演会のやり方を工夫しながら、人権教育を継続する。</li> </ul>	B	B	-

1-⑤ 子どもを取り巻く有害環境対策

◆取組項目

①少年育成センターを中心に、巡回指導・補導活動を行います。

②ネット学習会は**幼保育所・こども園**・小中の保護者を対象にするとともに、利用者の低年齢化に伴い、**幼保育所・こども園**の保護者への広報を今まで以上に進めます。また、今直面する課題であるネット依存等の講演会を関係機関等と共催で実施します。

◆関連事業

NO	担当課	主な事業等	令和4年度事業実績	今後の取組	令和4年度評価	令和3年度評価	令和2年度評価
1	子育て支援課	少年育成センター事業 (巡回指導、補導活動)	巡回指導、補導活動 237回	(継続)	B	B	B
2	生涯学習課	家庭教育学級等の機会を利用し、ネット学習会を開催	家庭教育学級において、県の主催するネット学習会を交流プラザで実施した。 参加者7人	引き続き、県主催のスマホ等のネット学習会について周知し、参加者の増加に努める。	C	D	D
3	学校教育課	教育計画及び学校いじめ防止基本方針に基づき指導を実施	・市内小中学校において、県教委主催の非行防止教室における情報モラル教室を実施した。 ・市内小中学校において、県教委主催の「いのちのせんせい」派遣事業を利用し、いのちの大切さを学んだ。	(継続)	B	B	B

## 基本目標2 子どもの貧困対策の推進

### 2-① 教育支援の充実

#### ◆取組項目

①真に援助を必要とする保護者に対して、適切な就学援助・奨学金の貸付けを行います。

②初等教育段階からグローバル化に対応した教育環境づくりを進めるため、小学校における英語教育の充実強化、中学校における英語教育の高度化など、小・中学校を通じた英語教育の充実を図ります。

#### ◆関連事業

NO	担当課	主な事業等	令和4年度事業実績	今後の取組	令和4年度評価	令和3年度評価	令和2年度評価
1	学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>就学援助費支給事業</li> <li>就学奨励費支給事業</li> <li>奨学金貸与事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>就学援助費支給事業 要保護認定者 1名 準要保護認定者 130名</li> <li>就学奨励費支給事業 認定者 30名</li> <li>奨学金貸与事業 貸付実績 11名 新規奨学生 6名決定 (R5開始)</li> </ul>	(継続)	B	B	-
2	学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語教育推進事業</li> <li>・<b>実用英語技能検定料補助事業</b></li> <li>・<b>英語クラブ (Hi-Ec) 事業</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特例校事業をはじめ、本市の特色ある英語教育により、幼・小・中の系統的な学習の積み上げを図った。</li> <li>・実用英語技能検定料補助事業 総受験人数…156名 補助金額…316,850円</li> <li>・中学生英語クラブ (Hi-Ec) 登録者数…22名 実施回数…35回 延べ参加人数…328名</li> </ul>	(継続)	B	B	-

## 2-② 生活支援の充実

### ◆取組項目

①子育てに関する悩みや不安を緩和するために相談窓口の充実を図ります。また、各種事業を通じ、相談・訪問を行うほか、いつでも相談できる体制の整備を図ります。

②相談員・支援員が相談の内容によって、適切な対応ができる専門機関や窓口を紹介するとともに、相談者の希望を尊重しながら、必要な支援が計画的・継続的に行われるように自立に向けたプラン（自立支援計画）を立案します。

### ◆関連事業

NO	担当課	主な事業等	令和4年度事業実績	今後の取組	令和4年度評価	令和3年度評価	令和2年度評価
1	子育て支援課	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育支援ネットワーク事業</li> <li>家庭児童相談事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関、就学前施設、小中学校への訪問等(月1回)を実施し、連携して子どもや保護者等の支援を行った。</li> <li>広報やウェブページなどで啓発を行い、相談窓口の周知をした。</li> <li>相談件数 92件(延べ1,067件)</li> </ul>	(継続)	B	B	-
2	子育て支援課	支援体制整備・運営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>要保護児童対策地域協議会の運営</li> <li>県の巡回相談(年6回)</li> <li>関係機関、就学前施設、小中学校への訪問等(月1回)を実施した。</li> <li>放課後児童クラブへの訪問も定期的に行い、気になる子どもの情報共有、関係機関の紹介なども行った。</li> </ul>	(継続)	B	B	-

### 基本目標3 安心して妊娠・出産・子育てができる切れ目のない支援体制づくり

#### 3-① 安心できる母子保健医療体制の充実

##### ◆取組項目

①安心して子どもを産み育てることができるよう、気軽に相談できる体制を整備し、妊産婦及び乳幼児の保健医療に対する適時適切な指導・助言を行います。

②乳幼児期の心身の異常を早期に発見し、適切な対応を行うため、健康診査の充実を図るとともに、経過観察の必要な乳幼児について保健指導を行います。

③学校や地域と連携し、児童・生徒の保健対策の強化に努めます。

④0歳から中学校3年生までの子どもを対象に、病気やけがなどにより健康保険を使って医療機関で受診した場合、保険診療の自己負担分（2割または3割）の一部を助成します。

##### ◆関連事業

NO	担当課	主な事業等	令和4年度事業実績	今後の取組	令和4年度評価	令和3年度評価	令和2年度評価
1	保健課	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定不妊治療費助成事業</li> <li>ここのとり応援事業</li> <li>妊婦健診受診支援事業</li> <li>マタニティ教室</li> <li>育児教室</li> <li>ハイリスク妊婦への家庭訪問</li> <li>妊産婦・乳幼児相談</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定不妊治療費助成事業 8件</li> <li>ここのとり応援事業 3件</li> <li>妊婦健診受診支援事業 108件</li> <li>マタニティ教室 5回</li> <li>育児学級 10回</li> <li>妊婦への家庭訪問の実施</li> <li>妊産婦・乳幼児健康相談 36回</li> </ul>	(継続)	B	B	B
2	保健課	<ul style="list-style-type: none"> <li>産婦・乳児全戸訪問</li> <li>健康診査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>産婦・乳児全戸訪問 87件</li> <li>乳幼児健診の実施及び未受診者への受診勧奨を実施した。</li> </ul>	(継続)	B	B	B
3	保健課	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康教育</li> </ul>	随時、相談に対応した。	(継続)	B	B	B
4	保健課 学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>小児生活習慣病予防健診事前・事後指導</li> <li>健康づくり事業の協働実施</li> <li>地域・学校保健連携事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校と連携し必要な健康づくり事業の支援、共同実施</li> <li>小児生活習慣病予防健診の実施及び事後指導</li> </ul>	(継続)	B	B	B

5	保健課	乳幼児、子ども医療費給付	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児医療費受給資格者数 884人</li> <li>・子ども医療費受給資格者数 1,320人</li> </ul>	(継続) 令和5年8月診療分から、子ども医療に一体化	B	B	-
---	-----	--------------	--	-------------------------------	---	---	---

### 3-② 親子の健康づくりと食育の推進

#### ◆取組項目

①食育連絡会のネットワークが連携し、朝食・野菜摂取の促進啓発を強化します。

②就学前施設、小中学校及び食生活改善推進協議会や母子愛育会と連携し、正しい生活習慣や食習慣、運動習慣等の重要性を周知します。

③食生活の基礎や規則正しい生活習慣は、就学前では家庭で身につけ、就学後は自ら身につけられるよう、保護者及び児童生徒に対する指導・啓発・体験活動等を行います。

④就学前施設・小学校・中学校で地元生産者との交流事業を実施するとともに、市ウェブページの食育ニュースにその取り組みを掲載し、家庭や地域にも地産地消を推進していきます。

#### ◆関連事業

NO	担当課	主な事業等	令和4年度事業実績	今後の取組	令和4年度評価	令和3年度評価	令和2年度評価
1	保健課	食育連絡会	食育連絡会開催 1回	(継続)	B	B	B
2	保健課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育講話</li> <li>・さぬきの食文化事業</li> </ul>	食育連絡会等において関係機関と連携した普及啓発	(継続)	C	D	D
3	保健課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・育児教室</li> <li>・離乳食講習会</li> <li>・各種健診等でチラシを配布</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・育児教室の実施 10回</li> <li>・離乳食講習会実施 個別 24回</li> <li>・保育所・認定こども園、小・中学生への野菜摂取啓発チラシの配布</li> <li>・妊婦訪問、マタニティ教室等での普及啓発</li> </ul>	(継続)	B	B	B

4	生涯学習課	「早寝早起き朝ごはん」推進事業	啓発グッズ（マスクケース）を700枚作成し、小学1年生やこども園などの家庭教育学級生に配布した。また、デイキャンプは実施したが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、朝ご飯を作ることは実施できなかった。	早寝早起き朝ごはんの効果的な啓発に努める。	C	D	-
5	学校教育課 (給食センター)	・食育推進事業 ・地産地消推進事業	<p>・食育推進事業 児童・生徒に栄養バランスの取れた食事の摂取方法や食に関する正しい知識と理解を深めるため、5色の「給食戦隊てぶくろまん」を考案し、市HPの給食レシビコーナーや献立表、授業等で活用し、児童・生徒に興味をひく啓蒙啓発を図った。</p> <p>地元生産者との交流事業では、コロナ禍における家庭での食生活を規則正しくするため、県から提供された「おにぎらず」キットと県産のりを使い、一人でも、楽しく、火を使わず、簡単にできる朝食づくりを提案し、実施した。1小学校5年生78名が参加し、そのうち82.1%の児童が家庭でも家族とともに作ったことがアンケートでわかった。</p> <p>・地産地消推進事業 毎月の「ふるさと給食」の日は、東かがわ市産を中心とした新鮮な旬の地場産食材を使用し、郷土料理や行事食にも積極的に取り入れた。東かがわ市産の地場産物は、年間154回の給食に提供した。令和4年度の地産地消率は45.5%となった。</p>	(継続)	C	C	-

### 3-③ 家庭教育の充実支援

#### ◆取組項目

①開催日程や時間帯によっては家庭教育学級に参加できない保護者に対しても、家庭での教育に関して再確認できるよう、啓発グッズや資料を効果的に配布します。

②親育ちプログラムやベビープログラムの受講者が受講終了後も連絡を取り合い、子育てについて保護者同士で問題解決できるつながりを継続できるように支援していきます。

#### ◆関連事業

NO	担当課	主な事業等	令和4年度事業実績	今後の取組	令和4年度評価	令和3年度評価	令和2年度評価
1	学校教育課 生涯学習課 保健課	入学説明会及び家庭教育学級、乳幼児健診での啓発	産婦訪問及び妊産婦乳幼児健康相談、健診等で啓発した。	(継続)	B	B	※実施事業の統合による参考評価 B及びD
2	保健課	親育ち講座（親育ちプログラム サロン・ド・マミーズ、ベビープログラム）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サロン・ド・マミーズは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止したが、他の乳幼児健診や相談、健康教育を実施しており、特段の支障はなかった。</li> <li>・ベビープログラム 8回</li> </ul>	(継続) サロン・ド・マミーズは、他の乳幼児健診や相談、健康教育等プログラムの一部に組み込み実施。	C	C	-

## 基本目標4 地域全体での子育て支援の充実

### 4-① 子育てネットワークの充実

#### ◆取組項目

①「子育てネットワーク会議」の活動を通して、関係者の交流、情報交換、情報発信、子育て支援団体の育成などを行い、地域の関係機関の連携強化を図ります。

②子育てを地域全体で支えるため、子育てをする親同士や子育て家庭と地域の人がつながることができるよう、身近な交流の場づくりを推進します。

③子どもの年齢により短期間で必要な情報が変化する子育て家庭に対して、サービスを効果的・効率的に提供するために、ウェブページなどの情報発信方法を工夫します。

④親自身が子育てについて、仲間づくりやコミュニケーションを図り育児力を高めることができるよう、サークルづくりやサークル活動に対しての支援を行います。

#### ◆関連事業

NO	担当課	主な事業等	令和4年度事業実績	今後の取組	令和4年度評価	令和3年度評価	令和2年度評価
1	子育て支援課	子育てネットワーク会議	(1) ネットワーク会議の構成員 市内の放課後児童クラブ、子育て支援センター、その他子育て支援関係団体及び関係行政機関の職員等。 (2) 活動内容 ・子育てネットワーク会議開催による情報交換（年4回） ・とらまる人形劇カーニバルにクラフト工作出展 ・子育て応援アプリ「母子モ」の紹介及び周知	(継続) 市内の子育て支援に関係する団体等で構成する子育てネットワーク会議を活用し、情報交換、市民への情報提供等を行う。	B	B	B
2	子育て支援課	地域子育て支援拠点事業	子育て支援センター 6か所 利用者数:2, 561名（保護者・子ども総数） 市内すべての認定こども園・保育所に子育て支援拠点を設置した。	(継続)	B	B	B

3	子育て支援課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て応援サイトの活用</li> <li>・子育て応援ハンドブックの活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て応援アプリ「母子モ」アプリ登録者数 256人（令和5年3月末現在） 前年比 35名の増</li> <li>・乳幼児健診時等に子育て応援アプリ「母子モ」の紹介及び周知</li> <li>・子育て応援ハンドブックの配布を継続した。</li> </ul>	<p>（継続）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て応援アプリ「母子モ」の利用者の利便性向上と内容の充実を図る。</li> <li>・子育て応援ハンドブックを配布し、広く子育て情報を提供する。</li> </ul>	B	B	B
4	子育て支援課	子育て支援団体活動補助事業	<p>申請件数 1件、交付決定金額 50千円</p> <p>子どもとのよりよい関わりを学べるペアレント・トレーニングを実施した1団体に対し、補助金を交付した。</p>	（継続）	B	B	-

#### 4-② 相談援助の充実

##### ◆取組項目

①個々のケースに適切に対応できるよう、児童家庭支援センター、子育て支援センター、家庭児童相談、乳幼児相談など、各種相談機能の充実とともに、関係機関の連携を図ります。

②相談機関の周知や利用しやすい相談体制の整備に努めます。

③指定障がい児相談支援事業所をはじめとする関係機関と情報共有・意思確認を通じ、障がい児への相談支援体制を強化します。

##### ◆関連事業

NO	担当課	主な事業等	令和4年度事業実績	今後の取組	令和4年度評価	令和3年度評価	令和2年度評価
1	子育て支援課 保健課 福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育支援ネットワーク事業</li> <li>要保護児童対策地域協議会実務者会</li> <li>ケース会</li> <li>乳幼児相談</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関への訪問(月1回)</li> <li>ケース会 60回</li> <li>グループワークトレーニング 64回</li> <li>参観 76回</li> <li>要保護児童対策地域協議会代表者会(年1回)</li> <li>実務者会(年3回)</li> <li>乳幼児健康相談 36回</li> </ul>	(継続) ・ケース対応にあたり、関係機関との役割分担を明確にし、情報共有しながら連携していく。	B	B	B
2	子育て支援課	家庭児童相談事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関への訪問(月1回)</li> <li>広報やウェブページなどで啓発を行い、相談窓口の周知をした。</li> <li>相談件数 92件(延べ1,067件)</li> </ul>	(継続) ・関係機関と連携しながら、相談体制を整えていく。	B	B	B
3	学校教育課 子育て支援課 福祉課	発達障害支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>発達面が気になる子どもは、療育施設や病院に繋げたり、保健師と情報共有するなどし、対応した。</li> <li>5歳児健診の実施</li> <li>発達フォーラムの実施</li> </ul>	(継続)	B	B	-

#### 4-③ 地域における在宅児の支援

##### ◆取組項目

①在宅で子育て中の親子が不安や負担を抱えて孤立しないよう、健診等の機会を活用して地域子育て支援センターなどの身近な施設やサービスの利用を促します。

②地域の相互援助活動でもあるファミリー・サポート・センター事業を周知し、託児等の利用を促進します。

③親育ちプログラムやベビープログラムの受講者が受講終了後も連絡を取り合い、子育てについて保護者同士で問題解決できるつながりを継続できるように支援していきます。

##### ◆関連事業

NO	担当課	主な事業等	令和4年度事業実績	今後の取組	令和4年度評価	令和3年度評価	令和2年度評価
1	保健課	・乳児全戸訪問事業 ・健診	乳児全戸訪問及び乳幼児健康相談、健診等での情報提供	(継続)	B	B	B
2	保健課	母子愛育会活動	母子愛育活動(教室等)を通じて、交流の場づくり	(継続)	B	D	D
3	子育て支援課 保健課	ファミリー・サポート・センター事業 親育ち講座(親育ちプログラム サロン・ド・マミーズ)の際、託児を利用	・東かがわ市社会福祉協議会に業務委託し、ファミリー・サポート・センター事業を実施した。 会員数 180名、活動回数 333件(子どもの送迎や預かりなど) ・サロン・ド・マミーズは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止したが、他の乳幼児健診や相談、健康教育等を実施しており、特段の支障はなかった。	(継続)	C	C	B
4	保健課	子育てセミナー(BP)の実施	ベビープログラム 8回	(継続)	B	D	D

#### 4-④ 児童虐待防止対策の推進

##### ◆取組項目

- ①虐待予防パトロールやオレンジリボンキャンペーンのほか、家庭教育学級などの機会を利用して、地域、保護者、児童生徒の意識啓発に取り組みます。
- ②関係機関及び従事者等を対象に研修、意識啓発を実施し、支援に関わる従事者のスキルアップを図ります。
- ③「要保護児童対策地域協議会」において、必要なときに円滑に関係機関との連携が図れるよう体制を整え、支援・援助を実施します。
- ④児童家庭相談に必要な職員を確保して、受容的対応と個別的対応に努め、組織的対応をしていきます。
- ⑤子ども家庭総合支援拠点の整備を行い、配慮を要する児童等への適切な対応と家庭への支援を的確に行う体制の構築に努めます。
- ⑥社会的養護に関する資源を地域の子ども・子育て支援に活用するため、香川県子ども女性相談センター（児童相談所）等の関係機関と連携し、積極的な活用を図ります。

##### ◆関連事業

NO	担当課	主な事業等	令和4年度事業実績	今後の取組	令和4年度評価	令和3年度評価	令和2年度評価
1	子育て支援課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待予防パトロールの実施</li> <li>・オレンジリボンキャンペーンの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待予防パトロールを実施し、市内就学前施設、放課後児童クラブの9か所を訪問した。件数125回</li> <li>・児童虐待防止推進月間（オレンジリボン）キャンペーン実施 啓発活動（グッズ作成、ポスター、パネル展示） 図書館、交流プラザ 市内小中学校への訪問</li> <li>・チラシ、オレンジリボンの配布 市内スーパーでの街頭キャンペーン、地域のイベント</li> </ul>	（継続）	B	A	B

2	子育て支援課	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種研修に参加</li> <li>放課後児童クラブ支援員を対象に研修を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>放課後児童支援員研修へ参加 資格取得 15名</li> <li>放課後児童クラブ支援員等を対象に、LGBT研修を実施</li> </ul>	(継続)	B	B	B
3	子育て支援課	養育支援訪問事業	養育支援訪問事業 利用実績 実人員1名、19回	(継続)	B	C	C
4	子育て支援課	虐待防止マニュアルに基づき必要に応じてケース会等を開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別ケース会 3回</li> <li>必要に応じて関係機関とミーティングやケース会を実施し、情報共有や連携を図った。</li> </ul>	(継続)	B	B	B
5	子育て支援課	<ul style="list-style-type: none"> <li>里親支援</li> <li>子育て短期支援事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>里親支援 香川県子ども女性相談センターや恵愛福祉事業団と連携し、相談があれば対応できるよう体制を整えている。</li> <li>子育て短期支援事業 利用実績 なし</li> </ul>	(継続)	B	B	B

#### 4-⑤ 障がい児施策の推進

##### ◆取組項目

①指定障害児相談支援事業所をはじめとする関係機関と情報共有・意思確認を通じ、障がい児への相談支援体制を強化します。

②療育の観点から集団療育及び個別療育が必要な就学前の障がいのある子どもに対し、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練その他必要な支援を実施するため、継続して児童発達支援事業を行います。

③学校に就学している障がいのある子どもに対し、授業の終了後又は休業日に、生活能力向上のための訓練、社会との交流促進の支援等を継続的に提供することにより、子どもの自立を促進するとともに、子どもの居場所をつくるため、継続して放課後等デイサービス事業を行います。

④すべての**保育所就学前施設**で保育士による保育が可能な障がいのある子どもの受け入れを行っており、今後も~~幼稚園~~、保育所、認定こども園において、障がい児等特別な支援が必要な子どもを受け入れます。

⑤特別支援教育支援員や関係者に対し、専門の講師による研修会等への積極的な参加を促し、資質向上に努めます。

##### ◆関連事業

NO	担当課	主な事業等	令和4年度事業実績	今後の取組	令和4年度評価	令和3年度評価	令和2年度評価
1	福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童発達支援事業</li> <li>放課後等デイサービス</li> <li>その他</li> </ul>	児童発達支援事業 27人 放課後等デイサービス 19人 (R5.3.31現在の決定者数)	(継続)	B	B	B
2	子育て支援課	障がい児加配職員配置事業	児童状況調査及び施設訪問により、実態把握に努め、幼保障がい児加配判定委員会の指導、助言のもと、障がい児加配職員を配置し、支援体制の充実に努めた。 また、令和4年度から新たに私立就学前施設が、障がい児加配職員配置に要する費用について、補助金を交付した。 補助金交付確定額 5,567千円 加配職員数 4人	(継続) 幼保障がい児加配判定委員会において、支援が必要とされた園児について、個々の実態に即した適切な保育ができる環境整備に努める。	B	B	B

3	福祉課 保健課 学校教育課 子育て支援課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援事業の充実</li> <li>・特別支援学級等に在籍する児童・生徒に対する就学奨励費の支給（所得制限等有）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就学奨励費支給事業 認定者 30名</li> <li>・乳幼児相談及び健診実施による障がいのある子どもの早期発見及び早期療育への支援</li> </ul>	(継続)	B	B	B
4	福祉課 学校教育課 子育て支援課	相談体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連携訪問、巡回</li> <li>・相談の活用</li> <li>・中学校を拠点に、県から派遣されたスクールカウンセラーを活用し、相談活動を実施した。</li> </ul>	(継続)	B	B	B
5	福祉課 学校教育課 子育て支援課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達フォーラムへの職員参加</li> <li>・特別支援教育支援員研修会の開催</li> <li>・こども総合支援センター研修会の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達フォーラム R4.6.19.開催</li> <li>・各中学校区単位で支援員の資質向上や職務理解を深めるため研修会を実施した。</li> <li>・こども総合支援センター研修会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で開催できなかった。</li> </ul>	(継続)	B	C	B

#### 4-⑥ ひとり親家庭への支援

##### ◆取組項目

①児童扶養手当の支給や医療費の支給を行います。また、相談や貸付などの支援策について、児童扶養手当の申請、現況届や相談時に周知していきます。

②母子・父子自立支援員が、ひとり親家庭等の相談に対応するとともに、ハローワークなどの専門機関と連携して就労支援を行います。

##### ◆関連事業

NO	担当課	主な事業等	令和4年度事業実績	今後の取組	令和4年度評価	令和3年度評価	令和2年度評価
1	福祉課 子育て支援課	相談や母子・父子・寡婦福祉資金の貸付などの支援策の周知	児童扶養手当の申請時や現況届受付時にしおりや資料等を配布した。	(継続)	B	B	B
2	福祉課 保健課	ひとり親家庭等医療、児童扶養手当等の各種手当の支給	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひとり親家庭等医療費受給資格者数 637人</li> <li>児童扶養手当受給資格者数 164人</li> </ul>	(継続)	B	B	B
3	関係各課	サービス利用料等の負担軽減	(市営住宅) ひとり親控除制度 <ul style="list-style-type: none"> <li>適用件数 32件</li> </ul> 令和3年度は、7月1日の税制改正適用のため、その日以降に入居した人のうち対象者に適用。令和4年度から、入居者全員のうち対象者に適用のため、大幅に増加した。 (放課後児童クラブ) ひとり親減免制度 <ul style="list-style-type: none"> <li>放課後児童クラブ利用における延長利用料の減免</li> </ul>	(継続)	B	B	C

4	子育て支援課	母子・父子自立支援員の相談	相談件数 43件（延べ183件）	（継続）	B	B	B
5	福祉課 子育て支援課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立支援教育訓練給付金事業</li> <li>・高等職業訓練促進給付金等事業</li> </ul> （就労支援・キャリアアップ支援）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立支援訓練給付金 1件 対象教育訓練を受講し、修了した場合、経費の60%を支給する。</li> <li>・高等職業訓練促進給付金 1件</li> </ul>	（継続）	B	B	B

#### 4-⑦ 子育てにかかる経済的負担の軽減

##### ◆取組項目

①若者住宅取得補助金や新婚等世帯家賃助成など経済的負担の軽減策を実施します。

②真に援助を必要とする保護者に対して、適切な就学援助・奨学金の貸付けを行います。

##### ◆関連事業

NO	担当課	主な事業等	令和4年度事業実績	今後の取組	令和4年度評価	令和3年度評価	令和2年度評価
1	都市整備課	<ul style="list-style-type: none"> <li>若者住宅取得補助事業</li> <li>新婚等世帯家賃助成金</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>若者住宅取得補助事業 申請件数 47件 交付決定金額 43,110千円</li> <li>新婚等世帯家賃助成金 申請件数 26件 交付決定金額 2,400千円</li> </ul>	(継続)	B	B	B
2	福祉課	新生児定額給付金事業	新生児1人につき10万円を給付 支給件数 93件	(継続)	B	B	-
3	学校教育課	奨学金貸与制度の周知	<ul style="list-style-type: none"> <li>市広報紙に4月・9月・1月に募集記事を掲載。</li> <li>県内及び進学実績のある大学・短大・高校・中学校に貸付制度の周知を依頼。</li> <li>奨学金貸与事業 貸付実績 11名 新規奨学生 6名決定 (R5開始)</li> </ul>	(継続)	B	B	B

4	保健課	ワクワク子育て応援金支給事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出産応援金 143件、子育て応援金 82件</li> </ul>	(継続)	B	-	-
5	地域創生課	未来創生就業定住促進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請者数 50名</li> <li>・交付額 3,279,745円</li> <li>①就労奨励 2,500,000円</li> <li>②奨学金償還支援 779,745円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HP、広報紙を活用した啓発。</li> <li>・企業説明会等での求職者・企業向けの周知。</li> </ul>	B	-	-

## 基本目標5 仕事をしながら子育てをしている人への支援

### 5-① 働きながら子育てをしやすい環境整備

#### ◆取組項目

①質の高い教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業を安定的に提供するため、関係機関と連携して人材の確保・育成に努めるとともに、教育・保育サービス等の評価にも取り組みます。

②共働き世帯が多く、保育ニーズの高い本市では、保育の低年齢化も顕著に表れているため、今後も小規模保育事業所の認可等により、低年齢児受入施設の拡充を図ります。

③「東かがわ市男女共同参画基本計画」に基づき、男女がともにワーク・ライフ・バランスを実現できるよう、県や企業と連携し、長時間労働の是正等の働き方の見直しや、育児休暇等を取得しやすい職場環境づくりに向けた働きかけを行います。

④婚活事業の登録者数を増やすとともに、出会いの機会を増やすことで、成婚につながるよう支援員がフォローします。

#### ◆関連事業

NO	担当課	主な事業等	令和4年度事業実績	今後の取組	令和4年度評価	令和3年度評価	令和2年度評価
1	子育て支援課	放課後児童健全育成事業	・放課後児童クラブ支援員等を対象に民間委託先独自の研修を年間10回程度実施した（例：学童保育の基礎知識、子どもの発育発達、遊びの指導方法など）。また、市職員を講師とした、LGBT研修を実施した。	（継続）	B	B	B
2	子育て支援課	地域子ども・子育て支援事業	多様な保育ニーズに対応するため、以下の7事業を実施した。 延長保育事業、放課後児童健全育成事業、子育て短期支援事業、地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター）、一時預かり事業、病児・病後児保育事業、子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター）	（継続） 新たに、利用者支援事業を実施する。子育て支援コーディネーターを配置し、地域子育て支援拠点事業や子育てネットワーク会議を活用し、子育て家庭からの相談や悩みを把握し、それに基づいて情報提供を実施する。	B	B	B

3	地域創生課	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークライフバランスに関するパネル展</li> <li>企業に対し啓発チラシを配布</li> </ul>	<p>合同企業説明会にて、関連ポスター掲示・チラシの配架をした。</p>	<p>引き続き、パンフレット等による啓発・制度周知に努める。</p>	B	B	B
4	地域創生課	育児休業取得促進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>申請者数 6名(4事業所)</li> <li>交付決定額 873千円</li> </ul>	<p>市広報紙・商工会・社会保険労務士会を通じて、周知する。</p>	B	B	-
5	地域創生課	縁むすび事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>登録者数 男性55人、女性22人計77人</li> <li>イベント・セミナー 3回</li> <li>1対1引き合わせ 25組</li> <li>成婚 0組</li> </ul>	<p>1対1の引き合わせを中心に、イベントやセミナーを実施する。引き続き、相談ルームは、毎月、引田公民館、ひとの駅さんぼんまつ、交流プラザで実施する。民間の婚活団体等とも連携し、共同でのイベント実施等を行うことで事業内容の充実に努める。</p>	B	A	B

5-② すべての子育て家庭に対応した保育サービス

◆取組項目

①地域子ども・子育て支援事業により、延長保育事業や放課後児童健全育成事業、病児・病後児保育事業など多様な保育サービスの充実を図ります。

②子育ての悩み等を気軽に相談できる環境をつくるため、地域子育て支援センターを活用し、子育て相談事業の強化を図ります。

◆関連事業

NO	担当課	主な事業等	令和4年度事業実績	今後の取組	令和4年度評価	令和3年度評価	令和2年度評価
1	子育て支援課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・延長保育の実施</li> <li>・放課後児童健全育成事業</li> <li>・病児・病後児保育事業</li> <li>・ファミリー・サポート・センター事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認定認定こども園・保育所6か所で延長保育を実施</li> <li>・放課後児童クラブ 3小学校（13クラブ）</li> <li>・病児・病後児保育事業 2か所</li> <li>・ファミリー・サポート・センター事業 会員数 180名、活動回数 333件（子どもの送迎や預かりなど）</li> </ul>	（継続）	B	B	B
2	子育て支援課	地域子育て支援拠点事業	子育て支援センター 6か所 利用者数:2,561名（保護者・子ども総数） 市内すべての認定こども園・保育所に子育て支援拠点を設置した。	（継続）	B	B	B

## 基本目標6 安全な地域環境の整備

### 6-① 居住環境の整備

#### ◆取組項目

①子育て世帯が安心して地域内で日常生活が送れるように、安全な住宅や周辺環境の整備に努めます。

②若者定住促進住宅を運営し、子育て世帯の居住環境を充実します。

#### ◆関連事業

NO	担当課	主な事業等	令和4年度事業実績	今後の取組	令和4年度評価	令和3年度評価	令和2年度評価
1	都市整備課	・住宅・周辺環境の整備 ・老朽危険空き家除却支援制度	・民間住宅耐震診断 14件 ・民間住宅耐震工事 8件 ・民間危険ブロック塀除却 12件 ・老朽危険空き家除却 11件	(継続)	B	B	B
2	都市整備課	若者定住促進住宅	若者定住促進住宅を運営した。 入居/管理(新規)戸 ・ヤングハイツ小海 4/12 (〇) ・ヤングハイツ引田 7/8 (〇) ・ヤングハイツ山の上 2/4 (1)	(継続)	B	B	B

6-② 子どもが安心して遊べる場所の確保

◆取組項目

①既存の施設（就学前施設・小学校・公園等）の有効活用や遊具の整備を図ります。

◆関連事業

NO	担当課	主な事業等	令和4年度事業実績	今後の取組	令和4年度評価	令和3年度評価	令和2年度評価
1	都市整備課 子育て支援課 生涯学習課 学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園施設等の整備</li> <li>幼稚園ふれんど教室(旧本町幼稚園)、こども園等の園庭開放</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小中学校及びこども園、ふれんど教室等の遊具等の点検及び必要な修繕を実施した。</li> <li>こども園及びふれんど教室等の園庭を開放した。</li> </ul>	(継続)	B	B	B
2	子育て支援課	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育て応援サイトを活用した情報提供</li> <li>子育て応援ハンドブックの活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育て応援アプリ「母子モ」での施設紹介や子育て応援ハンドブックを配布し、子どもが安心して遊べる場所の情報を提供した。</li> <li>なお、乳幼児健診時等に子育て応援アプリ「母子モ」を紹介し、周知に努めた。</li> </ul>	(継続) <ul style="list-style-type: none"> <li>子育て応援アプリ「母子モ」の利用者の利便性向上と内容の充実を図る。</li> <li>子育て応援ハンドブックを配布し、広く子育て情報を提供する。</li> </ul>	B	B	B

### 6-③ 子どもの安全の確保

#### ◆取組項目

①就学前施設や小中学校で、交通安全に対する意識啓発を図るため、交通安全教室を実施します。

②自治会等からの要望に基づき防犯灯を設置することにより、子どもの通学路で危険な場所を減らすよう努めます。

③防災意識のさらなる向上をめざし、地域ぐるみの避難訓練等の取り組みを強化します。

④防災の観点から民間住宅耐震対策支援事業を周知する会合を提供し、小・中学生への防災教育として取り組むよう努めます。

#### ◆関連事業

NO	担当課	主な事業等	令和4年度事業実績	今後の取組	令和4年度評価	令和3年度評価	令和2年度評価
1	危機管理課	交通安全教室の実施	交通安全子ども自転車香川県大会の参加を通じて、交通安全意識の啓発を図った。	(継続)	B	D	D
2	危機管理課	防犯灯の設置	防犯灯新規設置数25基。	(継続)	B	B	B
3	学校教育課 危機管理課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災教育推進事業</li> <li>・地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業</li> <li>・防犯教室の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引田・白鳥小中学校で、それぞれ合同避難訓練を実施した。</li> <li>・大内小・大川中学校で、それぞれ避難訓練を実施した。</li> <li>・地域ボランティアによる見守り隊は、登下校時の見守り活動を継続して実施した。</li> <li>・子ども達の防犯教室等については、各学校の実態等に応じ、計画的に行われた。</li> </ul>	(継続)	B	B	B
4	子育て支援課	<b>少年育成センター事業</b> (子どもSOS事業、青パトによる巡回指導)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもSOS看板設置数 261件</li> <li>・青パトによる巡回指導 224回</li> </ul>	(継続)	B	B	B

#### 6-④ 子どもや子育て家庭にやさしい福祉のまちづくり

##### ◆取組項目

①安全な道路環境の整備については、順次、通学路・歩道の整備や地域の要望をふまえた交通安全施設の整備に努めます。

②安全に通学ができるよう、引き続き点検を実施し、必要な整備を行います。

##### ◆関連事業

NO	担当課	主な事業等	令和4年度事業実績	今後の取組	令和4年度評価	令和3年度評価	令和2年度評価
1	建設課	市道の維持管理 市道環境の整備	市道において約100mの歩道整備を行った。	(継続)	B	D	B
2	危機管理課 学校教育課 建設課	市通学路交通安全プログラムに基づく点検、整備の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学校において通学路・通学手段の再点検を実施した。</li> <li>子どもたちが安全に通学できるように、関係機関が連携して大内小学校区の交通安全総点検を実施し、危険箇所の改善を行った。</li> </ul>	(継続)	B	B	B